

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年 9月 1日公開

南アフリカ・ヨハネスブルグより

(日本時間9月2日午前3時～ヨハネスブルグ時間9月1日午後8時～)

無断転載禁止

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。南アフリカのヨハネスブルグより、ライブ配信しています。初めての南アフリカです。今日、多くの方から温かく迎えていただきました。第一回目の今日の集会は、プレトリアで、それから明日のヨハネスブルグは、日曜礼拝が2回、それから月曜には、ダーバンに飛び、最後に、ケープタウンです。

今日のアップデートは、まず、現在起こっている、2つの事から始めます。それから、今回のアップデートの核心部分に入ります。

つまり、昨日のアメリカ政権の決断で、国連の難民救済事業機構への、全ての基金提供を停止する件についてですが、これは、パレスチナの指導者が大金持ちになり、その民は、難民でもないのに「難民」と呼ばれる為に特別にあつらえられた機構です。

それに関しては、後ほどお話しします。

まずは、現在起こっている3つの大きな出来事について、お話しします。

この48時間の間に、私達の手元にある衛星写真が2つの事を明らかにしました。

1つは、イランがシリア北西部に、新たにミサイル工場建設を始めています。

私達の手元にある衛星写真には、それが建設中である事が写っています。

これに関しては皆さんも、恐らく、2、3日の内に耳にされるでしょうが、皆さんも私も知っての通り、それは、私達が認めません。

同時に、国際社会のイランに対する決断や、彼らとの契約、合意を、イランは何とも思っていない事が分かり、私達は、衝撃を受けました。

彼らは、弾道ミサイルを、他でもないイラクに配置しています。

彼らは、イラク西部にある砂漠に、弾道ミサイルを前進させて近づけ、射程距離内にテルアビブを置きました。

また、あそこにいるクルド人達の聖なる町カルバラを含む、いくつかの町で、この48時間の間に、2度の爆破がありました。

あちらで誰が何をしたのかは、私にはお伝えする事が出来ませんが、私に言えるのは、イスラエルは、我々の同盟国であるアメリカと共に、厳重に監視しています。

そしてアメリカは、イランの拡大を終わらせる為に、イラン攻撃の選択肢を残しておく事を、これまで以上に、強く決意しています。またアメリカは、新たな化学兵器攻撃に備えて、シリア国内に標的を準備しています。

なぜ、新たな化学兵器攻撃について語っているのか？この1週間半の間、これがマントラとなっていて、”化学兵器を落としてアサドを批判する”陰謀について、ロシアが語り、

アサド政権は、世をそれに備えさせており、ヒズボラも、それに備えています。皆が、これから起こる化学兵器攻撃に対して、世の意見を整えています。

皆さんはご存知の通り、14のトルコ前哨基地に囲まれている、イドリブ市は、最後の砦で、5万～8万人の反政府勢力が、シーア派とロシアの両方と戦い、最後の力を振り絞っている場所です。ですから、非常に激しい流血戦になるでしょう。

ただ、ロシアは、これ以上シリアで敗北している余裕はありません。

そこで彼らは、彼らの海軍艦艇の全艦隊を前進させ、この24時間以内に、軍事大演習を地中海で行います。彼らは、完全配備をし、シリア北部のイドリブ市で大規模な軍事活動を行う用意ができています。シリア国内で、反政府軍を完全に終わらせ、アサドの勝利を宣言する為です。

イランの国防相とシリア軍との間で交わされた合意は、イスラエルと他のスンニ派近隣諸国を悩ませています。

サウジは、シリアがその軍隊と国全体を再建するのを助ける為、何十億ドルという資金を提案しました。彼らは、言ったのです。

「イランを追い出せ。全ての必要経費は、こちらで負担するから。」

しかし、シリアはそれを断り、言いました。

「我々は、イランとともに歩む。」

シリアが、トルコ、イラン、ロシアを繋げる“のり(糊)”になっていることが、非常に興味深いです。彼らは、最終的にイスラエルに攻め込むことを企んでいます。

皆さん、これから2、3日の内に、もしくは明日にも、シリアのイドリブ市周辺で大規模な軍事運動が始まります。彼らはすでに、何万人もの死者が出る事を予測していて、彼らは、何が起こるのかすでに知っています。

アメリカは、事前に伝える決断をしました。

「化学兵器が使われるなら、我々は、再び攻撃する。」

ただ、勘違いしてはいけませんよ？アメリカは、シリア国内、ユーフラテス川の東岸から

兵士を撤退させる事を決めました。そして、アメリカは、イランの拡大を止める為、イラク国内にまだ居た部隊も去らせます。

そこで私は、もしアメリカがイランを攻撃すれば、イスラエルが、そのツケを払う事になるのだろうか、と思うのです。事実、シリア国内にあるイランの標的を攻撃する際の、イスラエル軍とアメリカ軍の協力について、話し合いが行われています。

このように、現在、非常に緊張が高まっています。

地中海沿岸では、ロシアの軍艦が至るところで、大規模な攻撃に備えています。

また、アメリカはこれから起こる事に対して、危惧を表明しています。

ポンペオ(国務長官)は、つい先ほど、イランの弾道ミサイルがイランに配置されている事について、非常に危惧していると言いました。



Figure 1 マイク・ポンペオ米国務長官

イスラエルは、すでに・・・イスラエルは、発言しません。我々は、イランに対しては、言葉数を少なくし、それ以上に行動します。それから、非常に大きな事が起こるのを、目にするでしょう。

もう一つ。ドイツは、非常に慎重になっています。その理由を、説明しましょう。

トランプ大統領は、NATOに関して、一歩踏み込む事を検討しています。NATOは、アメリカにとっては、悪条件である事を、彼は理解しています。同様に、NAFTA(北米自由貿易協定)も、悪条件であったため、彼は取り消しました。

そして現在、彼は、メキシコと新しい契約を結びました。NATOは、アメリカにとっては、“燃費”が悪いのです。彼らは、他の国々のために、全ての費用を負担しています。その中には、トルコも含まれます！トルコも、NATOの一員です。しかしトルコは現在、アメリカといい関係ではありません。トルコは、ロケットと防衛システム S-400 を、ロシアより購入しています。

NATOの目的は、ヨーロッパをロシアから防衛するのが全てです。その一員が、ロシアの装備を購入しているのです。当然、それが受け入れられないことは、皆が理解しています。

しかも、トルコが、それを支払えるのかも分かりません。トルコが調印したものは全て、アメリカドルです。それが、この3年の間に、基本的には倍額になっています。5年前、トルコ通貨のリラが、1ドル=2リラだったとすれば、現在は、1ドル=7リラ近く、6.50リラを超えました。ですから、トルコは、国内のほぼ全てのプロジェクトが行き詰まっているのです。お金がありませんから。彼らが



Figure 2 S-400 ミサイル

国民に出した、低金利ローンの全てで、彼らは橋やトンネル、空港を建設し、有りもしないお金を使ったのです。

それが、今、返済の時になって、彼らは返せないのです。

ということで、絶望的なスルタンが、狂っています。

資金において、コントロールを失った人というのは、無謀な使い方をするようになるものです。

同様のことを、現在、イランも行なっています。彼らは、軍隊をロケットや戦闘機、あらゆるもので補充していると言います。

それが、トルコでも現在起こっているのです。

エルドアンは、カタールに軍事基地を建設しました。サウジから、カタールを防衛するためです。そして彼は、スーダンの近く、スーダン沿岸に、軍基地を建設しました。これは、エジプトに対する挑戦です。

ですから、スンニ派の2国エジプトとサウジは、トルコから警告を受けているのです。

トルコは、もはやトルコではない。彼らは、再びオスマン帝国となったのだ、と。

そして彼らは、この100年間のトルコの国家主義を全て取り消し、オスマン帝国の時代に戻ります。彼らはさらに、イスラエルに関しても、この100年間を取り消そうとしています。イスラエルの存在を解消し、全てをやり直そうとしています。しかし明らかに、上手くは行っていません。

次に、皆さんの多くが、

「イスラエルは我々の和平協議に対して、高いツケを払うことになる」

との、トランプの発言に危惧しています。

2つ、お伝えします。

まず第一に、パレスチナにとっては、これ以上状況は悪くなりようがありません。

現在、エルサレムが、もはや交渉の対象ではないだけでなく、第2の核心的問題が、つまり、難民の帰還権利が、交渉の対象から外されたのです。

基本的には、トランプ大統領は、この24時間の間に、ヘイリー大使を通して、次の2点を発表しました。

1つは、我々は、国連の難民救済事業機関への、資金提供を削減する。

実際にはこれは、パレスチナ人達を発展させるのではなく、彼らが、前進する事の妨げになっている。

次に、ニッキー・ヘイリーが言ったのは、

「アメリカは、難民の実際の人数を計算し直す。」

今、コメント欄に動画のリンクをご紹介します。その中で、パレスチナ人が正直に語っているのです。彼の両親は、1948年に戦争のために、イスラエルを去り、ヨル



Figure 37 月、ガザのUNRWAの従業員とその親族が、解雇に抗議

ダンに行きました。ヨルダンは、当時、国民が居らず、空っぽの国で、彼らは、パレスチナ難民に国籍を与えたのです。そして、新しく国民となった難民達は、そこで、新しい人生、新しい国を始め、全てが素晴らしくなりました。そこへ、1964年ヤーセル・アラファトが登場し、PLO(パレスチナ解放機構)を始めました。そして国連は、パレスチナ人を分けて、パレスチナ人のためだけに、難民救済機関を作るべきだ、と世を説き伏せたのです。それを通して、イスラエルが、決してパレスチナ問題から逃れる事のないようにしました。

元々難民で、現在も生存しているのは約3万~5万人です。しかし、どういうわけか、UNRWA(パレスチナ難民救済事業機関)は、650万人のパレスチナ難民がいる、と告げています。なぜか？ それは、彼らが、パレスチナ人の為に特別に規則を変えたからです。難民とは通常、戦争から逃れた人の事を言い、一代限りです。

難民委員が難民達の世話をし、彼らは、どこであろうと逃れた場所で受け入れられます。

しかしパレスチナ人は、違います。彼らは、その子供、孫、ひ孫にまで難民としての立場が保証され、その数が増大しています。なぜか？それは、アラブ諸国は、難民であれば、1人につき\$500を受け取っているからです。パレスチナ当局も、同様に受け取っています。ですから、これは、お金の問題です。そしてパレスチナ人達自身は、そこから何も見ていません。皆さん、言っておきますが、パレスチナ難民救済事業機関のトップは、年間38万ドル(約4千万円)を受け取っています。これが、彼の給料です。パレスチナのVIP達とハマスのVIP達は、全員、自家用ジェットを所有し、豪邸に住んでいます。

彼らの銀行口座には、何百万ドルというお金があります。

彼らは、人生の中で、たった1日として働いた事がないのに。

パレスチナ難民救済事業機関の予算の3分の1は、アメリカ合衆国から出ています。

年間予算10億ドルの内、3億5千万ドル近くです。

この難民に関しては、20世紀最大の欺き、最大の嘘です。地上で、国連からこれほどの扱いを受けているのは、他にはなく、パレスチナ人だけです。

しかもそれは、イスラエルを終わらせるという、壮大な作戦の一部です。お分かりですか？

彼らは、”難民”でイスラエルを溢れさせたいのです。

イスラエルからエルサレムを取り上げ、イスラエルから国境を取り上げたいのです。

彼は、20~30年の間に、イスラエルを消す計画を立てましたが、70年が過ぎ、イスラエルは史上最強、しかしパレスチナ人達は、未だに難民収容所にて、未だに貧しく、働かず、何も得ていません。事実、パレスチナ難民救済事業機関は、ハマスの片腕となり、彼らは、ロケット発射台を、パレスチナ難民救済事業機関の学校の中に持っています。

パレスチナ難民救済事業機関を閉じる事で打撃を受けるのは、そこで働く人達です。

それでお金を稼いでいますから。

皆さん、いい加減に欺きは暴露され、対処されなければなりません。

そして感謝な事に、アメリカ政権は、恐らく、アメリカ史上最も大胆な政権でしょう。

彼は、私達のために、これを行なっているのです。また、イスラエルの政治家達は臆病者で、彼らは恐れ、リベラルの策略と、リベラルのメディアの、“PCポリティカルコレクトカルト”にすっかり動かされています。もし、トランプ大統領がいなければ、我々は今頃、とんでもない状況の中にいたでしょう。皆さん、どうか理解しておいてください。

トランプ大統領は、イスラエルにとっても、アメリカ国内のクリスチャンにとっても、最高の出来事だったのです。というより、アメリカ人全員にとってです。認めなければなりません。アメリカ経済は、史上最高ですから。失業率は最低。黒人、アジア人、女性の失業率が史上最低です。つまり、対応しきれないほどの求人があるのです。アメリカの公共資金の補充が交渉されています。

ここから、今日の主要な部分に入りたいと思いますが、中間選挙についてです。この3~4日の間に、ある動画が世界中で出回っていて、その中で、ある人が、

「トランプが預言的な警告を与えている。」

と言っているのです。私は、彼が言っている内容については、同感ですが、彼の解説には、賛成しません。トランプは、「預言的な警告」は、一切出していません。

現在、アメリカ国内で、大きな憎悪と暴力の波が起こっていて、それがまっすぐ保守派に向けられている事を、トランプは理解しています。

「Make America Great Again/アメリカを再び偉大に」の帽子を被って歩こうとすれば、攻撃を受け、「トランプを支持する」と言えば、攻撃されます。

自らをリベラルと自称する人達は、皆、自分達の考え方以外、一切受け入れません。

しかし彼らは、誰を候補者にして良いか分からないのです。なぜかと言えば、民主党の指導者達のほとんどが、崩壊していて、その墜落は、性的なものであれ、経済的なものであれ、暴露され知られています。彼らは全員、それを知っています。だから、彼らは、立候補もしないのです。以前立候補した者の内、数人が再立候補するかも知れません。彼らは、これらの”火あぶり”にされる行程は経験済みですから。

ジョン・ケリーが立候補するかもしれません。

もしくは、ジョー・バイデン。

皆さん、アメリカの中間選挙は、恐らく、トランプ政権の政策を履行し、その実をエンジョイする為には、最も決定的な選挙でしょう。皆さん、理解しておいてください。

トランプ大統領の先日の発言を、私も先週ご紹介したと思いますが、

彼は、もし彼が弾劾されるか、または共和党が両院を支配しなくなれば、世界市場は崩壊するだろう、と言いました。リベラルには、彼らが行おうとしている事の全リストがあり、彼らは、いくつかの事を追い求めます。一つに、彼らは、ビジネスを追いかけます。

それから、銃所有者を追いかけ、そして彼らは、クリスチャン達を追いかけます。

間違っただけではありません。民主党が両院を支配すれば、かつてのアメリカは、もはやアメリカではなくなります。トランプ政権は麻痺し、彼は継続して、変化を起こし続ける事は出来ません。

私は、主が、アメリカをあわれんでくださるようにと祈ります。

これが、アメリカが、イスラエルを助けられない理由にならないように。

ただ、もし、そうなって、彼らが、銃所有者を追い、クリスチャンを追いかけ、大企業の経営者を追いかけ始めるなら、悲しい事ですが、アメリカ合衆国内で、内戦が起こる事が予測出来ます。現在、憎悪、不信任感、暴力のレベルは、非常に高く、文字通り、内戦は、現在、1つのオプションです。

私はこれを言いながら、出来る限り、皆さんに警告を促そうとしているのです。

大統領選の前夜に、言ったように、アメリカ合衆国のクリスチャン達に呼びかけます。どうか、選挙に行き、共和党候補者に投票してください。

投票に行ってください。あなたが投票に行かなければ、それは起こりません。

大統領選で、皆さんが投票に行き実現したのと同じように、議会でもそれは起こります。

私はただ、自分の思いをお伝えしているだけです。

私はアメリカ人でもありませんし、私には関係のない事も分かっています。

ただこの、私達にとって非常に素晴らしい政権が、もはや機能できなくなれば、イスラエルはどうなるのだろうか、と私は非常に危惧しています。

という事で、皆さんにお伝えしますが、我々がこれから目にする、全ての規制は、リベラルが勝利し、共和党を敗北させる為で、ソーシャルメディアの会社は、事実、リベラルを助けています。その為、フェイスブックや、ユーチューブも協力して、保守派の多くは声が届かなくなるでしょう。その為に、私は現在、もっとツイッターを使うようになりました。皆さんに伝達する為、一つが機能しないなら、別のオプションを備えておく必要がありますから。ですので、ツイッターでも Behold Israel、または、Amir Tsarfati をフォローしてください。

それから、もう1つ皆さんにお伝えしておきたいのは、今朝、午前2時に、ヘブル語の「ダイエヌ」^{דַּיְעָנוּ}という言葉で主に起こされました。「ダイエヌ」の「ダイ」とは、十分という意味で、「ダイエヌ」とは、「それだけで十分でした。」という意味です。これは、過越の祭の時に、食卓を囲んで私達が歌う歌で、基本的には、出エジプトから、エジプト人への裁き、紅海が分かれた事や、荒野に行った事、マナ、シナイ山、トーラー、安息、約束の地への到着、神殿建設に至るまで、その全てを、私達は、実際に言っているのです。例えば、

「主が、海の真ん中で私達に乾いた地を行かせてくれただけで、たとえエジプト人達を殺していなくても、十分でした。」
そんな感じです。そして、主が私に思い出させてくださったのは、

主が、イスラエル人をエジプトから連れ出される前は、彼が定め、誰かに与えられた計画や約束は、1つもありませんでした。

イスラエルは、神がどういう方かも知りませんでした。モーセは、わざわざ神に、聞かなければならなかったのです。

「お名前は何ですか？ あなたが私を遣わされた事を、私は彼らに言わなければなりませんから。」

そして神は、「わたしは『わたしはある』というものである。」と言われました。

そして主は、彼らをエジプトから連れ出された瞬間から、イスラエルの暦の中で、歴史を祝い始めたのです。ヘブル暦は、基本的には、出エジプト、過越から始まります。それが、ヘブル暦の第一の月です。しかし、主が私に思い出させてくださったのは、希望も神もなかったイスラエル人達を、神が、希望と神のある民へと変えてくださった瞬間、その時から、神は、約束を与え始めたのです。

そこから神は、預言者をお立てになり、神のご計画や奥義を、預言者達に明らかにし始めました。預言者アモスが、次のように言っています。

7 まことに、神である主は、そのはかりごとを、ご自分のしもべ、預言者たちに示さないでは、何事もなさない。

(アモス 3:7)

ですから、神は、私達にそのご計画を、前もって明かされるようになったのです。

イザヤ 46:9-10、エレミヤ書、アモス書、「これが、わたしがこれから行う事だ。」と。

わたしが言った事を、本当に実行するかどうか、あなた方は試してみなさい。

そして興味深いのは、私達は、もはや、「ダイエヌ」とは言いません。私達はもはや、

「まあ、はるかイスラエルまで連れて来てくれたのだから、私達の為に主が戦争を戦ってくださらなかったとしても、それで十分です。」

とは言えません。なぜか？

それは、彼が、私達の為に戦ってくださるという約束があるからです。

私達は、もう暗闇の中にはいません。私達は、近くに引き寄せられたのです。

これは、皆さんに対してです。信者全員に。

神があなたに約束された全ての事よりも、少ないところで、満足してはいけません。

「それだけで十分でした。」

「これで良いです。これ以上は、いりません。」

「十分すぎるほど十分です。」

それではいけません。

**20 神の約束はことごとく、この方において「しかり。」となりました。それで私たちは、この方によって「アーメン。」
と言い、神に栄光を帰するのです。**

(第二コリント 1:20)

神の「はい」は、はい。「アーメン」は、アーメンです。だから私達は、神の約束を握りしめなくてはなりません。私達に対する、神の約束、彼が使徒パウロを通して私達に約束されたのは、

1 つに、私達は、神の御怒りにあうようには、定められていない。

2 つに、彼がもうすぐ来て、私達を連れて行ってくださる。

これは、絶望的になっていたテサロニケの人達に向けて書かれたもので、彼らは、教会の人達が、次々と死に始めるのを見ていたのです。そして彼らは、パウロが「私達は死なない」と言った事を、思い出していました。

一体どうして？ どうなるんだ？ と。

そこでパウロは、第一テサロニケ 4:13-18 に、次のように書いたのです。

13 眠った人々のことについては、兄弟たち、あなたがたに知らないでいてもらいたくありません。あなたがたが他の望みのない人々のように悲しみに沈むことのないためです。

(第一テサロニケ 4:13)

希望を握りしめなさい。希望のない人達のようになるな！

あなたもイエスを知る前は、あなたには希望も神もなかった。

しかし今、あなた方には彼がいて、希望があり、神がいる。エペソ人の手紙 2 章には、こうあります。

12 そのころのあなたがたは、キリストから離れ、イスラエルの国から除外され、約束の契約については他国人でありこの世にあって望みもなく、神もない人たちでした。

13 しかし、以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。

(エペソ 2:12~13)

ですから、私達には、握りしめる神の約束があるのです。私達は、神が約束してくださった全ての事より少ないところで、満足しないのです。そして、神の約束とは、これらの出来事を見、目撃している世代は、決して滅びない。

私は強く信じています。まさに、パウロが言ったように、

1 …次のことは、私の良心も、聖霊によってあかししています。

(ローマ 9:1)

私達は、滅びない世代です。私達は、これら全てを目撃している世代です。

私達の世代は、「それだけで十分です。」と言って、満足してはいけません。

私達は、「ダイエヌ」ではありません。

私達は、見たいものを全て見ます。全てが起こると、私たちは信じたのです。

そして事実、私達は、希望のない人達のようにではなく、私達はそれが起こるのを見るという希望があります。皆さん、これを理解しておくのは、非常に重要です。

今は、疲れている時ではありません。

今は、ヘブル人への手紙 12 章にこうあります。

- 1 こういうわけで、このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私たちも、いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。
- 2 信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせず、十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。

(ヘブル 12:1-2)

私は、これらの事に、超ワクワクしています。

「アミールさん、ユダヤ人、イスラエル人として、イスラエルを思うと、悲しくはありませんか？」

と聞かれますが、私は、「悲しくありません。」と答えます。この先どうなるか、すでに知っていますから、悲しくなりません。イスラエルが救われない、というのではないのです。

イスラエルは、救われます。

ただ、先に、彼らは、降参しなければなりません。

私達も知っての通り、私達が降参する為には、時として、大きな痛みが伴うものです。

事実、私が見ているのは、イスラエルの繁栄、アメリカの政権による追い風、そしてイスラエルは偉大な国となり、現在、世界の指導者です。これは、多くの人の中にプライドと高慢さを生み出します。私達は、全て自分の力だと本気で考えます。しかし、

「高慢は破滅に先立つ」(書記注：箴言 16:18、18:12 参照)

そして物事が非常に悪くなり、ものすごく良くなった時、少なくとも、良くなったように映ります。しかし、悪い事に、私達にはすでに戦争の雲が見えています。

エゼキエル 38 章にあるように、暗雲です。それが、暗雲のように近づいているのを、私達は見えています。

ロシアが、シリア国内における戦術的核兵器について語り、

イランは、すでにイラク国内にある弾道ミサイルについて語り、

トルコは、今や、失うものは何もありません。

これが大きな暗雲、迫り来る戦争です。

そして残念ながら、アメリカが、イスラエルの側に立って、何かを言ったり行動するとは書かれていません。強いて言えば、攻撃に対して、批判するだけ。

何が起こるのか？ アメリカで内戦が起こるのか？

議会在分断されるのか？

何が起こるのか？ 私には分かりません。

私は預言者ではありませんし、なりたくもありません。

私に分かっているのは、エゼキエル 38 章の時、アメリカは、イスラエルを助けに来ない、という事だけ。それは、私にも分かります。

そこで、私の祈りは、それさえも起こる前に、私達はここを去るように。

テネシーのナッシュビルにいる、私の友人が、ナッシュビルのダウンタウンで、Michael W Smith やその他と、素晴らしいワーシップナイトを過ごしたそうで、それがものすごくパワフルで、何万人もの人が降伏して祈り、神に自身を捧げて、主の御前にへりくだったそうです。現在、アメリカ国内で、破壊しようとする悪の力と並行して、神が大きく動いておられます。私達が、アメリカが崩壊する前に、ここを出て行ければ、素晴らしいと思います。

携挙の為に、完全に崩壊する唯一の国は、アメリカ合衆国だと、私はずっと言ってきました。携挙が起こって、イギリスが崩壊するとは思いませんし、フランスが崩壊するとも思いません。中東のどの国も、崩壊しないでしょう。中国もロシアも崩壊しないでしょう。イスラム諸国はどれも崩壊しないでしょう。南アメリカも、カトリックですから崩壊しないでしょう。

もし携挙が明日起これば、アメリカは完全に崩壊します。私は、それが起こると言っているのではなく、そうなるように、祈っているのです。

私には、祈るべき大きな理由があります。私達は、「全世界に来ようとしている試練の時」を経験しませんから。

聖書は黙示録3章に、全世界に来ようとしている試練の時から、彼が、私達を「連れ去る」と書かれています。

私達は、神の御怒りにあうようには、定められていません。素晴らしい事です。

パウロは、この約束を「この言葉を持って互いに慰め合いなさい」（書記注：第一テサロニケ 4:18 参照）と書いています。

今は、困難な時かも知れません。しかし、これらの言葉をもって、お互いに慰め合しましょう。

私達には、素晴らしい約束があるのです。

パウロは、テサロニケの人達に、「どうしてあなた方は、まるで希望が無いかのように文句を言っているのか？」と言っています。

「心配するな！キリストにある死者が、まず初めによみがえるのだ。彼らは、今、ただ眠っているだけだ。」

彼らは、死んでいるのではない。

眠った人達は、よみがえる。

我々は、空中で彼らと会い、主と会うのだ。

これは、確かな約束です。私達に与えられた約束。

イエスご自身も、マルタに言われました。

25 …「わたしはよみがえりです。いのちです。…」

(ヨハネ 11:25 抜粋)

言い換えれば、死んだ者達はよみがえり、生きている者達は死なない、ということ。

彼を信じている者は、死ねばよみがえり、死ななかった者は、死なないで生きるのです。

彼は、それについて語られ、それから、言われました。

26 「…このことを信じますか？」

(ヨハネ 11:26b)

つまり、「わたしがよみがえりであり、いのちなんだ。」それが本当かどうかは問題ではない。携挙は起こります。問題は、

「あなたは、それを信じますか？」

これが、100万ドルの質問です。

ですから、私は非常にワクワクしていますし、これらの言葉に力をもらっています。

どうか皆さん、引き続き競争を走りましょう。ある人にとっては、とても険しい道かも知れません。

31 …主を待ち望む者は、新しく力を得、…

(イザヤ 40:31)

ヘブル語では、「新しくする」ではなく「交換」です。

ある人が私の事を、批判しました。

「KJV / キングジェームス訳（欽定訳）を読んでいない！」

「キングジェームス訳には、” Renew/新しくする” と書いてある！」

あのお、私は、ヘブル語で読んでいますよ。イザヤ書は、ヘブル語で書かれたのです。

英語のキングジェームス訳ではありません。そして、そこは” Renew/新しくする” とは書いていません。そこには、「交換する」と書いてあります。「交換」です。

興味深いのは、私達の知ってる通り、イエスは、

「あなたの重荷をわたしに委ねて、負いやすい、わたしのくびきを負いなさい」

と言われました。交換です。

あなたの全ての心配や重荷をわたしに渡しなさい。

わたしのくびきは、負いやすいからです。(マタイ 11:29-30 参照)

ですから、私はワクワクしています。

皆さん、ご自分のユーチューブチャンネルを調べてください。そして、私達をフォローし、登録しているか確認してください。フェイスブックも、Behold Israel をフォローしてください。同様に、インスタグラムも、Behold Israel です。

Bible Bites も、非常に順調です。視聴者数は、すでに 100 万人に達しようとしています。

私のところには、いくつか、素晴らしい証も届いています。許可を得て、皆さんにもシェア出来ればと思っていますが、動画を通して、考えられないような事から救い出されて、キリストにある新しいいのちを得た証です。

引き続き、ミニストリーの為にお祈りください。

アフリカにいる間、私のためにもお祈りください。

家にいる、私の家族のためにもお祈りください。アメリカ国内、それから世界中にいる、スタッフのためにもお祈りください。皆さん、ありがとうございます。

カナダでのイベントその他について、来週には詳細を発表出来ればと思っています。

その時まで、ありがとうございます。

そして、God bless you!

では、アロンの祝福で終わりたいと思います。

24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

ヴェイシエメレハー アドナイ イェヴァーレフハー
 וְיִשְׁמְרֶךָ יְהוָה יְבָרְכְךָ
 ..(主が)あなたを守られますように 主が あなたを祝福し

ヴィーフネッカー エーレーハー パーナーヴ アドナイ ヤーエール
 וְיִתְנֶךָ אֱלֹהֶיךָ פָּנָיו יְהוָה יֵאָר
 ..(主が)あなたを恵まれますように あなたに(向けて) 御顔を 主が 照らし

シャーローム レハー ヴェヤーセーム エーレーハー パーナーヴ アドナイ イッサー
 שְׁלוֹם לְךָ וְיִשָּׁם אֱלֹהֶיךָ פָּנָיו יְהוָה יִשָּׂא
 平安を あなたに(主が)賜るよう あなたに(向けて) 御顔を 主が 上げて

(引用：牧師の書斎 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イェヴァーレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー
 ヤーエール アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー
 イッサー アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

全ての理解を超える平安、世が与える事も、理解
 することも出来ない平安、平和の君、平和の主の
 みが与える事の出来る平安、その平安を今も永遠
 に、どこでもお与えになられますように。平和
 の君の御名、メシア・イエシュアの御名によって
 祈ります。アーメン

ありがとうございます。God bless you!

ヨハネスブルグより、シャーローム！ I love you!

来週のアップデートは、多分、ケープタウンから
 行います。そうでなければ、イスラエルの自宅か

らです。イスラエルは、家族とエルサレムの教会と一緒に、ロス・ハシャナ/ ラッパの祭りを祝います。その後、アメリ
 カに行って、非常に多忙な9月を過ごします。

ありがとうございます！ God bless you!

ヨハネスブルグより、シャーローム！ さようなら。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

マイク・ポンペオ米国務長官 : Wikipedia 「マイク・ポンペオ」

S-400 ミサイル : Wikipedia 「S-400」

7月、ガザのUNRWAの職員とその親族が、解雇に抗議 : MIDDLE EAST EYE “US cut all funding for UN agency that helps Palestinian refugees” (AFP) 31th Aug, 2018

ヘブル語の表記 : Facebook Behold Israel 2018/09/01

無断転載禁止